

認知症の方の 見守りを支援!



詳しくはこちら



☎ 伊奈庁舎介護福祉課 (内線 4305)

認知症になると、今いる場所が分からなくなり、自宅に帰れなくなってしまふことがあります。行方不明となった場合には、すぐに保護することが重要です。

本市では、認知症の方の見守りを支援する事業を実施しています。利用を希望する方は、介護福祉課窓口でお申し込みください。

「見守り QR コードシール」で、 「おかえり」までサポート!

認知症高齢者等 SOS ネットワーク事業

認知症の方の情報を登録すると、行方不明となった場合に保護につながる「見守り QR コードシール」をお渡しします。費用は無料です。

※登録された情報は、警察などと共有します。

見守り QR コードシールって?

衣類や持ち物に貼り付けられる、QR コード付きのシールです。認知症の方が保護された場合、QR コードをスマートフォンなどで読み取ることで、保護につなげることができます。



活用の流れ



①道に迷っていると思われる方を見かけたら、まずは「どうされましたか?」と優しく声を掛けましょう。



②衣類や持ち物に貼ってある QR コードを読み取ってください。コールセンターの番号と、利用者 ID が表示されます。



③コールセンターへ電話し、利用者 ID を伝えてください。



④コールセンターから警察や親族などに連絡し、保護につなげます。



▶貸出条件

- 認知症の方および介護しているご家族が市内在住である
- 認知症が原因で行方不明になる可能性がある
- ペースメーカーを装着していない

GPS 端末で、いつでも どこでも安心見守り!

認知症高齢者等探索支援サービス

認知症の方を介護しているご家族を対象に、GPS 端末を貸し出します。認知症の方が GPS 端末を携帯することで、行方不明となった場合でも、スマートフォンやパソコンなどで現在位置を確認でき、保護につなげることができます。

GPS 端末は、ココセコム (持ち運びタイプ)、どこさいる (持ち運び+専用シューズに収納できるタイプ) から選べます。

費用など、詳しくは市ホームページをご覧ください。